

日光植物図鑑

その⑦ セイタカアワダチソウ

【和名】 セイタカアワダチソウ
【別名】 セイタカアキノキリンソウ
【学名】 *Solidago altissima* L.
【科名】 キク科 Compositae

2005年10月15日撮影



セイタカアワダチソウは多年草で、空き地や荒地、休耕田、河原などのやや湿った場所を好み、よく群生します。地下茎を伸ばして広がり、高さ2mほどの茎を立てて、その先に黄色の頭花を密生させます。また、茎と葉に短毛があるのが特徴です。

花の時期は9月～11月です。晩秋に荒地や河原などで、黄色の花を咲かせて群生するのは、ほとんどがこの植物です。

和名は、草丈が高くなり、花が密生する様子を泡に見立てたことに由来しています。

この植物は北アメリカ原産の帰化植物です。日本には明治時代に観賞用として渡来したといわれていますが、第二次世界大戦後、全国に分布するようになりました。これは、花の少ない晩秋に蜜が採れる植物として、養蜂業者が全国に広めたともいわれています。1968年発行の「栃木県植物目録」には掲載されていませんので、その後県内に広まったと思われます。栃木県が2003年に発行した「とちぎの植物I」によると、市内では今市地域に比較的多く見られます。

先月、台湾へ行ってきました。1番印象に残ったのは、「忠烈祠」という主に戦争で亡くなった人々を祀っている場所です。ここでは、本殿と正門を守る衛兵の交代が毎日1時間ごとに行われていました。訓練を重ねた衛兵の一糸乱れぬ交代の儀式に、思わず見とれてしまいました。

せつかなので写真を撮るうと思つた私は、見学している大勢の観光客の間をぬい、最前列に陣取り、ベストポジションで交代の儀式を撮影しました。そこで気がついたんです。以前の私だったら、間違いなく遠慮して前には出て行けなかったはず。「取材でいろいろな場所に行って写真を撮っていた半年のうちに、何の抵抗もなく前に出て行けるようになっていたんだなあ」としみじみ思いました。これからもいい写真を広報に載せられるように、常に最前列で頑張りたいと思います！（幸）



11月の休日当番医

3日(金) 文化の日	⑤今市病院 ⑥荒神橋のだ歯科医院	☎22-2200 ☎22-8211
5日(日)	⑤獨協医大日光医療センター ⑥みやさか歯科クリニック	☎76-1515 ☎26-6474
12日(日)	⑤川上病院 ⑥近藤歯科医院	☎22-2311 ☎26-6620
19日(日)	⑤森病院 ⑥山川歯科医院	☎22-1024 ☎22-6263
23日(木) 勤労感謝の日	⑤獨協医大日光医療センター ⑥福田歯科医院	☎76-1515 ☎22-1335
26日(日)	⑤今市病院 ⑥森田歯科医院	☎22-2200 ☎30-3113

※⑤は医科、⑥は歯科の休日当番医です。
※日曜日や祝日、振替休日に、今市保健福祉センター内で休日急患こども診療所(☎30-7299)を開設しています。